

# リスク管理で提案

N.ジェン

## 地域銀と連携推進



顔認証による勤怠管理ができる  
非接触検温器

IT企業のN.ジェンは、人工知能(AI)顔認証を組み合わせた非接触検温器を取り扱

っている。山梨中央銀行や都内信用金庫は取引先企業のリスク管理を支援できる機器として連携して提案している。新型コロナウイルスに対応した商品。顔を端末に近づけると画面に検温結果が表示され、基準温度を超えると通知音で知らせる。

37・5度以上の熱がある個人を特定し、濃厚接触者を追跡することもスムーズになる。事前に従業員の顔を端末に登録するソフトも付けた。毎日の出勤時に記録した検温情報が閲覧可能で、検温器を活用した顔認証による勤怠管理ができる。「不正利用や磁気情報

の紛失があるICカードより便利」とする。金融機関ではコンサルティング営業として「導入時にコロナ助成金が支給される機器に該当する」と話題にしている。自治体や病院、介護施設から問い合わせが多い。検温器本体の値段は40万円(税別)。